

# 看護大学 だより

#24

新しい学び・人・キャンパス  
福岡看護大学の魅力を  
ご紹介します!



第3期生 田川 愛実・戸崎 日菜

国試対策研究会という結成3年目のサークルをご紹介したいと思います。  
私たちがこのサークルに入ったきっかけは、サークル副顧問でもあるチューター教員からの勧誘で、最初は友達もメンバーだからという興味本位でした。実際の活動は、サークル名から受ける印象とは違って堅苦しいことは何もなく、皆で和気あいあいの活動で、時には勉強はせず、ただお話をするような回数もあつたりしてとても楽しい時間になっていました。

具体的な活動内容としては、疾病について学習したり、国家試験過去問の解説を作ったり、時には発表会なども行っています。この活動では、「なぜそうなるのか」という根拠を大切に学習することで、暗記だけの学習ではなく、知識と知識をつなげて学習できるため、実際に臨地実習にも活かせる知識や国家試験に使える知識を定着させることができます。

このサークルの最大のメリットともいえるのが、先輩後輩との繋がりがあることです。先輩方から臨地実習について、アドバイスや乗り越え方を伝授していただき、頑張ろうと思うことができました。他にも、定期試験の勉強のポイントが聞けたり、授業で出される課題へのアドバイスを頂けるなど、他学年と交流できる機会があるというのはとても良いところだと思います。私たちにとっては、このサークルで、皆で勉強したところが今年受験した国家試験や採用試験で出たのでとてもフッキーでした！他の人の勉強の仕方もわかって参考になり、楽しく学べるとても良いサークル活動ができたなと感じています。

皆さんも、ぜひ、参加してみませんか？



# 短大 VOICES #24

夢を叶える場所  
「福岡医療短期大学」  
多くの出会い・絆を育てている  
短大の情報をお届け!

22期生  
福岡医療短期大学

中川 綾華



私は福岡医療短期大学歯科衛生学科を令和3年に卒業（22期生）後、専攻科へ進学、口腔外科を専攻し、現在は独立行政法人国立病院機構九州医療センターの歯科口腔外科に勤務しています。

業務としては、処置の準備や補助、再来および入院患者さんの口腔衛生管理を行っています。また、NST（栄養サポートチーム）の一員として口腔ケアの重要性を伝えたり、育児支援学級で0〜1歳児をもつ親御さんに対して、お口の発達やケアの仕方などを伝えたりしています。

近年、日本の死亡率は肺炎及び誤嚥性肺炎が上昇傾向にあり、予防として口腔ケアが重要視されています。私は患者さん個人に合わせた最善の介入を行えるよう、先生方や多職種と連携しながら日々努めています。また歯科衛生士として口腔ケアのプラクティスとなるよう、資格の取得へも励んでいます。

今後も知識や技術を磨き、患者さんのQOLを支援し快適な生活を送っていただけるよう、邁進していきます。

